

実施状況等報告書

令和4年6月14日

三重県知事 様

住所： 三重県度会郡大紀町崎239-2
商号又は名称： 大紀森林組合
代表者 氏名： 代表理事組合長 河合 浩平

「経営管理実施権の設定を受けることを希望する民間事業者の公募・公表要領」第10の規定に基づき、実施状況等を報告します。

【公表内容の変更の有無】 (有り) ・ 無し ※どちらかを囲んでください

報告の履歴

	報告年月日
1年目	R2.6.23
2年目	R3.6.25
3年目	R4.6.14
4年目	
5年目	

※毎年度記載してください

1. 基本情報 (※変更がある場合に記入してください)

商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
	河合浩平		電話 FAX			

組織形態					設立年月日	事業の種類				資本金(出資金)
会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他	年 月 日 設立	造林	素材生産	製材	その他	千円
				()						()

※公表内容に変更がある場合は、変更の内容及びその理由について記載してください。

1年目 (R1年)	変更の内容 変更の理由
2年目 (R2年)	変更の内容 変更の理由
3年目 (R3年)	変更の内容 (代表者名、事業量の目標値の変更) 変更の理由 (任期満了に伴う代表者の変更。主伐・再造林の増加が見込まれるため、素材生産と造林・保育の事業量の調整を行った。)
4年目 (R4年)	変更の内容 変更の理由
5年目 (R5年)	変更の内容 変更の理由

5. 事業量等（事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等）

事業期間 【基準（申請直近の事業年度）：平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日】
 【目標（5年後の事業年度）：令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日】

年度	事業区分	素材生産								造林・保育			左記以外の林業の事業量 （作業道）	事業区域	
		主伐				間伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)			その他 (除間伐)
		面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)						
(基準)申請直近年	直営	12.61	5,972	1,116	5.35	33.11	2,085	305	6.84	8,057	7.70	16.01	76.95	5,717	三重県
	請負									0					
	合計	12.61	5,972	1,116		33.11	2,085	305		8,057	7.70	16.01	76.95	5,717	大紀町
(目標)5年後	直営	20.00	7,500	900	8.33	50.00	1,100	375	2.93	8,600	23.00	40.00	450.00	1,500	三重県
	請負									0					
	合計	20.00	7,500	900		50.00	1,100	375		8,600	23.00	40.00	450.00	1,500	大紀町
1年目(R1年)	直営	16.88	8,041	899	8.94	39.40	2,445	790	3.09	10,486	22.74	13.07	206.29	2,682	三重県
	請負									0					
	合計	16.88	8,041	899		39.40	2,445	790		10,486	22.74	13.07	206.29	2,682	大紀町
	増減率				67%				-55%	30%					
2年目(R2年)	直営	17.96	6,479	961	6.7	14.33	1,636	828	1.98	8,115	2.57	26.46	216.66	2,783	三重県
	請負									0					
	合計	17.96	6,479	961		14.33	1,636	828		8,115	2.57	26.46	216.66	2,783	大紀町
	増減率				26%				-71%	1%					
年度	事業区分	素材生産								造林・保育			左記以外の林業の事業量 （作業道）	事業区域	
		主伐				間伐				材積計(m3)	植付(ha)	下刈り(ha)			その他 (除間伐)
		面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	雇用量(人)	生産性(m3/人日)						
3年目(R3年)	直営	2.55	1,463	378	3.9	50.95	1,741	479	3.63	3,204	6.18	42.25	436.84	2,571	三重県
	請負									0					
	合計	2.55	1,463	378		50.95	1,741	479		3,204	6.18	42.25	436.84	2,571	大紀町
	増減率				-28%				-47%	-60%					
4年目(R4年)	直営														県
	請負														
	合計														市(町)
	増減率														
5年目(R5年)	直営														県
	請負														
	合計														市(町)
	増減率														
目標達成率															

※増減率は報告年度における基準年度に対する増減率 ※生産性は材積(m3)÷雇用量(人)の値

	申請時	1年目(R1年)	2年目(R2年)	3年目(R3年)	4年目(R4年)	5年目(R5年)
素材生産の請負がある場合、主な請負業者名を記載						
造林の請負がある場合、主な請負業者名を記載						

6. 生産管理又は流通合理化等

	①適切な生産管理			②原木の安定供給・流通合理化等			
	作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し	作業システムの改善	その他（ ）	製材工場等需要者との直接的な取引	とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷	森林所有者や工務店等との連携	その他（ ）
申請時	取り組んでいる			取り組んでいる	取り組んでいる		
1年目（R1年）	取り組んでいる			取り組んでいる	取り組んでいる		
2年目（R2年）	取り組んでいる			取り組んでいる	取り組んでいる		
3年目（R3年）	取り組んでいる			取り組んでいる	取り組んでいる		
4年目（R4年）							
5年目（R5年）							

7. 造林・保育の省力化・低コスト化

	伐採と造林の一貫作業システムの導入	コンテナ苗等の使用	低密度植栽	下刈りの省略	その他
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
1年目（R1年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
2年目（R2年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
3年目（R3年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		
4年目（R4年）					
5年目（R5年）					

8. 主伐後の再造林の確保

	主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者への請負により実施する体制	主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の林業経営体と一体的に実施する体制	連携する相手等の名称	自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施	他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等に対する事前の適切な更新の働きかけ	独自の行動規範等の策定・遵守	所属団体や県・市町等が策定した行動規範等の遵守
申請時	有している	有している	飛騨市森林組合		取り組んでいる		1年以内に策定等する予定
1年目（R1年）	有している	有している	飛騨市森林組合		取り組んでいる		策定等している
2年目（R2年）	有している	有している	飛騨市森林組合		取り組んでいる		策定等している
3年目（R3年）	有している	有している	(株)岡本		取り組んでいる		策定等している
4年目（R4年）							
5年目（R5年）							

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等

10. 雇用管理の改善及び労働安全対策

	①雇用管理の改善				②労働安全対策等		
	現場作業員の常用化	現場作業職員への月給制の導入	計画的な研修実施などの教育訓練の充実	社会保険・退職金共済等への加入等、	その他（ ）	現場作業職員等への安全衛生教育の実施	労働保険への加入（一人親方の特別加入を含む）
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
1年目（R1年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
2年目（R2年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
3年目（R3年）	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		取り組んでいる	取り組んでいる
4年目（R4年）							
5年目（R5年）							

	②労働安全対策等						現場作業職員の休業4日以上の負傷労働災害発生件数
	リスクアセスメント	防護具等の着用の徹底	作業現場の安全巡回	労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導	その他（ ）	死亡労働災害の発生件数	
申請時	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる			
1年目 (R1年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	0
2年目 (R2年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	5
3年目 (R3年)	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる	取り組んでいる		0	1
4年目 (R4年)							
5年目 (R5年)							

11. 環境への配慮

12. 人材の育成

	環境に配慮した取組	左記の具体的な取組内容	計画的な技術者の育成等に対する取組	左記の具体的な取組内容
申請時	取り組んでいる	環境に配慮した壊れない道づくり	取り組んでいる	フォレストワーカー研修等による計画的な技術者育成
1年目 (R1年)	取り組んでいる	環境に配慮した壊れない道づくり	取り組んでいる	フォレストワーカー研修等による計画的な技術者育成
2年目 (R2年)	取り組んでいる	環境に配慮した壊れない道づくり	取り組んでいる	フォレストワーカー研修等による計画的な技術者育成
3年目 (R3年)	取り組んでいる	環境に配慮した壊れない道づくり	取り組んでいる	フォレストワーカー研修等による計画的な技術者育成
4年目 (R4年)				
5年目 (R5年)				

13. 常勤役員の設置

14. その他、地域への貢献、表彰実績に関する情報

申請時	設置している	年1回のクリーン作戦や大紀町主催の祭りでの木工教室の実施
1年目 (R1年)	設置している	年1回のクリーン作戦や大紀町主催の祭りでの木工教室の実施
2年目 (R2年)	設置している	年1回のクリーン作戦や大紀町主催の祭りでの木工教室の実施
3年目 (R3年)	設置している	年1回のクリーン作戦や、日本伐木チャンピオンシップ大会への参加（鳥取大会3位入賞）
4年目 (R4年)		
5年目 (R5年)		

15. それぞれの取り組みにあたっての課題、今後の対応方針等について記載してください。

1年目 (R1年)	雇用の面において、現場作業員の確保が難しい状況にある。 コロナの影響で、素材生産事業の先行きが不透明であり、それに代わる事業量の確保が今後の課題である。
2年目 (R2年)	昨年に引き続き、現場作業員、職員等の確保が難しい状況にある。 既存の事業に加え、森林経営管理制度や、特殊伐採など、多岐にわたる仕事が増えつつあるなか、対応できる技術を身につける事が今後の課題である。
3年目 (R3年)	昨年に引き続き、現場作業員、職員等の確保が難しい状況にある。 間伐など技術取得に時間がかかる作業を、少ない人員のなか、いかに効率よく教えていけるかが今後の課題である。
4年目 (R4年)	
5年目 (R5年)	